R5 年度 10 月 ばら組ドキュメンテーション 「野菜の名前」

最近、野菜や果物の名前を覚えて喋っているＡ君。
この日は、おままごと中に大根のおもちゃを手に持ち、
「だいこん」と言って保育士に見せてきた。
保育士はＡ君に対し「本当だ、だいこんだね」「すごいね、覚えたんだね」と応答する。

↓

Ａ君は、大根のおもちゃを置いて、他に遊ぶものを探しに行った。

↓

保育士が、Ａ君の目が届きやすいところに、
他の野菜のおもちゃを組み合わせて置いておいた。
Ａ君はそれに気づき、おもちゃを持ち、
「にんじん」「きゅうり」など、野菜の名前を繰り返し言っていた。

☆考察☆

最近、１歳児クラスの子たちは、身の回りの物への興味が出てきた。また、興味を持った対象について、指差しや言葉で表現する姿も増えてきた。そのため、保育士は、今回のＡ君のように、子どもの言葉に対して丁寧に反応を返すことや、周りとやりとりすることが楽しいという気持ちを引き出せるような環境づくりを心掛けている。

今後も日常や遊びのなかで、子どもが楽しみながら言葉を理解したり話したりができるように援助してゆきたい。